



# グリーンアドベンチャー

活動名	グリーンアドベンチャー			
概要 (セールスポイント)	地図に示された番号の樹木を見つけます。日本人の生活や文化で古くから親しまれている身近な樹木に触れ、名前と特徴を知ることができます。また、グループで活動するので、仲間作りにもなります。敷地内での活動なので、雨天プログラム、短時間プログラムとして活用できます。ハンドブック（樹木についての解説本）も準備できます。			
諸条件	場所	交流の家 所内全域	対象	小学生以上
	所要時間	1時間～1.5時間	人数	1グループ6人程度以下
	時期	全シーズン（降雪時注意）	天候	小雨可（荒天時は相談）
活動の教育的効果	(1)敷地内の樹木を発見する喜びを感じ、自然に親しむ気持ちをはぐくむことができます。 (2)身近な樹木の名前や特徴を知ることができます。 (3)グループで探すことにより、グループでの達成感を感じたり、仲間と協力をする事の大切さを感じたりすることができます。			
準備する物	青少年交流の家が貸し出す物		団体が準備する物	
	<input type="checkbox"/> コース地図・解答用紙（各班1部） <input type="checkbox"/> 問題の正解（②） <input type="checkbox"/> バインダー <input type="checkbox"/> 野外文化教育ハンドブック（40部）		<input type="checkbox"/> 筆記用具 <input type="checkbox"/> 時計 <input type="checkbox"/> 雨具（雨天時） <input type="checkbox"/> 得点集計表（順位づけを行う場合）	
活動内容 (手順)	所要時間	項目	内容	備考
	事前	グループ編成とミーティング	<input type="checkbox"/> 事前にグループ編成をしておく。 <input type="checkbox"/> 目的や活動方法に応じたグループミーティングを行う。 例・グループの約束や目標を決める。	・問題用紙等の準備のため、事前に班数の報告をお願いします。
	15分	活動方法の説明と安全指導（①）	<input type="checkbox"/> 軽くウォーミングアップを行う。 <input type="checkbox"/> 問題・解答用紙を各班に配布する。 <input type="checkbox"/> 活動の方法を説明する。 <input type="checkbox"/> 安全に関する注意を行う。	
	60～90分	活動	<input type="checkbox"/> （事前ミーティングを行わない場合）廻る順序等、行動計画を話し合う。 <input type="checkbox"/> 一斉、または時間差でスタートする。	
	15分	集合・片付け	<input type="checkbox"/> グループメンバー全員を確認する。 <input type="checkbox"/> 解答を伝え、得点を集計する。 <input type="checkbox"/> 目的や活動方法に応じたグループミーティングを行う。 例・約束は守れたか、目標が達成できたか、できなかった理由は何か など <input type="checkbox"/> 貸し出し物品を返却する。	
想定されるリスク	<input type="checkbox"/> 転倒、木の枝などによるすり傷 など <input type="checkbox"/> 他団体の活動への支障			
指導のバリエーション	<input type="checkbox"/> 活動の目的に応じて、活動後のミーティングの視点を設定します。 例 自然に親しむ→色んな樹木を見たり、触ったりして感じたことは など			



※①、②は資料番号を示す

## やり方の説明・安全指導

### 【やり方の説明】

1. 「レストラン裏側に、グリーンアドベンチャーの案内看板があります。ここがスタートになります。」
2. 「コース地図にある解答用紙に、樹木名を書き込みながらコースを回ります。」
3. 「各ポイントには樹木の説明板がありますので、樹木の特徴などを読みながら回りましょう。番号順に解答しなくてもかまいません。」
4. 「×印は地図上に説明板がありませんので、除いてください。」
5. 「歩きながらゆっくり観察して回った場合、所要時間は1時間から1.5時間ほどになります。」
6. 「時間内にすべて回れない場合も、最終の集合時間（〇〇時〇〇分）には、出発場所（〇〇）に戻ってください。ゴールをしたら、〇〇で待っていてください。」
7. 「所内を回るときは、必ずグループで行動をしてください。ゴールする時は、グループ全員が集合して戻ってください。」
8. 「樹木の名前を記入した数が得点となりますが、この機会を利用してたくさんの樹木を知ってください。」

### 【安全指導】

1. 持ち物と健康状態の確認をする。
  - ・「各グループ、コース地図・解答用紙、筆記具を持っていますか。」
  - ・「体調の悪い人はいませんか。」
2. 施設内の状況に注意する。
  - ・「雨後や雨天時に行う場合、あるいは夕方や日没近くに行う場合は、足下に注意をして行動してください。」
  - ・「冬季は凍っている場所がありますので、転倒などに気をつけましょう。」
  - ・「足下ばかりでなく、頭上の立木の枝などにも気をつけてください。」
  - ・「所内でも作業による通行車両があります。事故にあわないようにしましょう。」
  - ・「夏場の草むらには、ヘビやスズメバチがいることがあります。急いだり、無理をして近道をするとは危険です。」
  - ・「もし、ヘビやハチに出会ったら、払ったり刺激しないで、ゆっくり離れましょう。」
3. グループのペースを守る。
  - ・「体力のある人や足の速い人がいますが、事故や怪我を防ぐためにも、グループ全員がペースを守って行動してください。」
  - ・「暑い日には、熱中症に気をつけ、水分の補給を忘れないようにしてください。」
4. 緊急な場合は先生に連絡する。
  - ・「事故や怪我など、緊急の場合は、スタート場所（あるいは〇〇）が本部になっていますので、すぐに報告に来てください。急な天候変化の場合も同じです。」
5. その他
  - ・「他団体も活動していますので、迷惑にならないようにしましょう。」
  - ・「団体で決めている研修中の規則とマナーを守りましょう。」
  - ・「落とし物、忘れ物がないように気をつけて活動しましょう。」

